



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成30年3月30日

同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

平成30年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	さかき 阪木	こうじ 浩二	(内線204)
副所長	(道路改築)	かだ 加田	あつみ 厚	(内線205)
副所長	(道路管理)	ひの 樋野	よしひろ 義周	(内線206)
担当)	計画課長	こだま 児玉	そういちろう 総一郎	(内線261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長		さとう 佐藤	りょうじ 良治	(内線10)
担当)	工務課長	かねゆく 兼行	ようじ 陽士	(内線15)

電話番号 (0834) 31-0409

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>

目 次

I. 平成 30 年度の主な事業概要	1
II. 平成 30 年度の予算概要	2
1. 配分方針	2
2. 事業概要	3
3. 平成 30 年度の道路調査の見通し	4
4. 主要な施策、事業の概要	5

《平成30年度の主な事業概要》

○河川事業

- ・佐波川^{さばがわ}河川改修事業は、奈美^{なみ}地区において堤防整備に伴う睦美^{むつみ}橋の架け替えを実施します。
- ・佐波川^{さばがわ}総合水系環境整備事業は、平成30年度に整備予定エリアにおいて、河川管理用通路等の設計を行います。

○道路事業

- ・長門・俵山道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、橋梁工事、舗装工事、電気設備工事等を推進します。
- ・岩国^{いわくに}駅前交差点改良は、平成29年度に新規事業として、調査設計及び工事を推進します。
- ・山陽^{さんようおのだ}小野田電線共同溝事業は、平成30年度の電柱撤去に向け、調査設計を推進します。

○港湾事業

- ・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業は、下松地区において棧橋(水深19m)の棧橋等工事を推進します。
- ・岩国港臨港道路整備事業は、下部工事、地盤改良工事等を推進します。
- ・宇部港航路・泊地整備事業は、航路(水深13m)、航路・泊地(水深13m)の浚渫工事等を推進します。

《平成 30 年度の予算概要》

1. 配分方針

(1)平成30年度国土交通省関係予算については、激甚化・頻発化する水害・土砂災害や巨大地震等に備えるための防災・減災対策、老朽化対策、生産性向上による持続的な経済成長や地方創生の実現など我が国が直面する課題に取り組むため、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「生産性の向上と新需要の創出による成長力の強化」及び「豊かで活力のある地域づくり」の4分野に重点化するための経費並びに公共工事の施工時期の平準化等のための国庫債務負担行為を計上したところです。

(2)また、社会資本整備に当たっては、既存施設の活用を図りつつ、生産性向上をはじめとしたストック効果が最大限発揮されるよう戦略的な取組を進めることにより、我が国の持続的発展を支えていくことが重要です。

このため、地域における生産性を向上させる社会資本整備についても、重点的かつ計画的に取り組んでいくこととしています。

(3)以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

- ・「水防災意識社会」の再構築に向けた水害対策や総合的な土砂・火山災害対策の推進
- ・インフラ老朽化に対応する戦略的な維持管理・更新の推進
- ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)
- ・効率的な物流ネットワークの強化
- ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援(社会資本整備総合交付金)
- ・世界最高水準の快適な旅行環境の実現
- ・人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
- ・若年・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、社会資本のストック効果等を勘案し、配分を行います。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくり「元気創出やまぐち！みらい開拓チャレンジプラン」を積極的に支援するため、各種事業を推進します。

2. 事業概要

1) 山口河川国道事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成30年度	平成29年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	266	326	0.82
総合水系環境整備事業	18	28	0.64
小計	284	354	0.80
道路関係			
改築	9,890	11,086	0.89
交通安全(I種事業)	1,368	1,356	1.01
電線共同溝	770	1,238	0.62
小計	12,028	13,680	0.88
事務所計	12,312	14,034	0.88

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

維持管理に関する予算は含まれていない。

2) 宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成30年度	平成29年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	3,300	3,618	0.91
【重要港湾】			
岩国港	950	600	1.58
宇部港	1,250	1,850	0.68
【地方港湾】			
油谷港	51	51	1.00
事務所計	5,551	6,119	0.91

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

3. 平成30年度の道路調査の見通し【山口県】

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
 主な調査箇所は、下記の通りです。

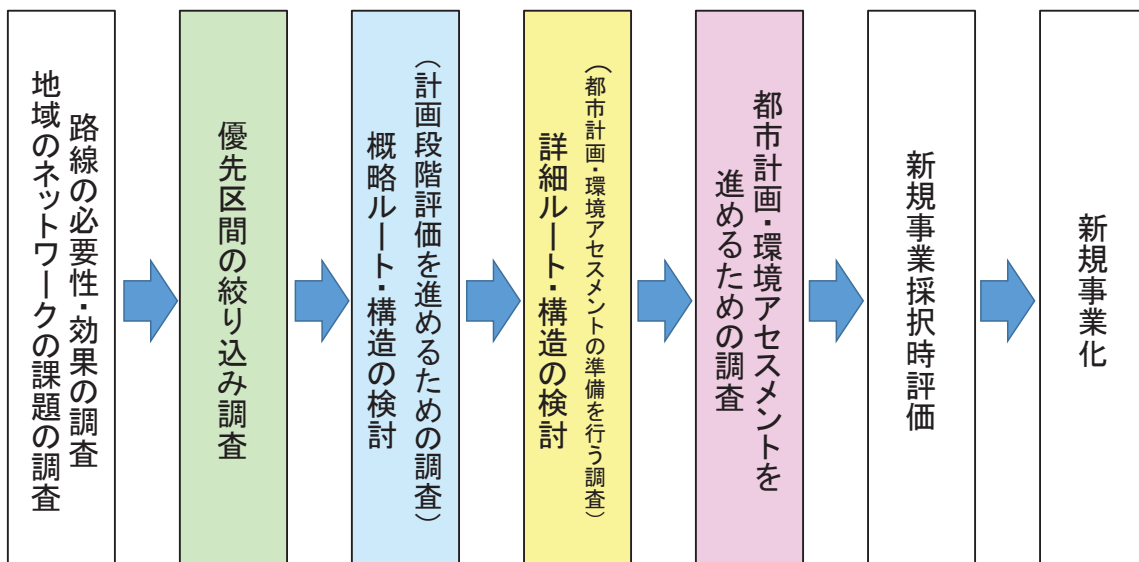
【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査	
山口県	国道188号 岩国市(藤生 ^{ふじゆう} ～長野 ^{ながの} 付近)
概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)	
島根県・山口県	山陰道 須子 ^{すこ} ～田万川 ^{たまがわ}
山口県	山陰道 大井 ^{おおい} ～萩 ^{はぎ}
山口県	山陰道 三隅 ^{みすみ} ～長門 ^{ながと}

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>



4. 主要な施策、事業の概要

1)河川事業

事業名	平成 30 年度の概要	備考
佐波川河川改修事業 佐波川の堤防整備	奈美地区において堤防整備に伴う睦美橋の架け替えを実施します。	資料- 1
佐波川総合水系環境整備事業 佐波川の利活用促進を図る水辺整備	整備予定エリアにおいて、河川管理用通路等の設計を行います。	資料- 2

2)道路事業

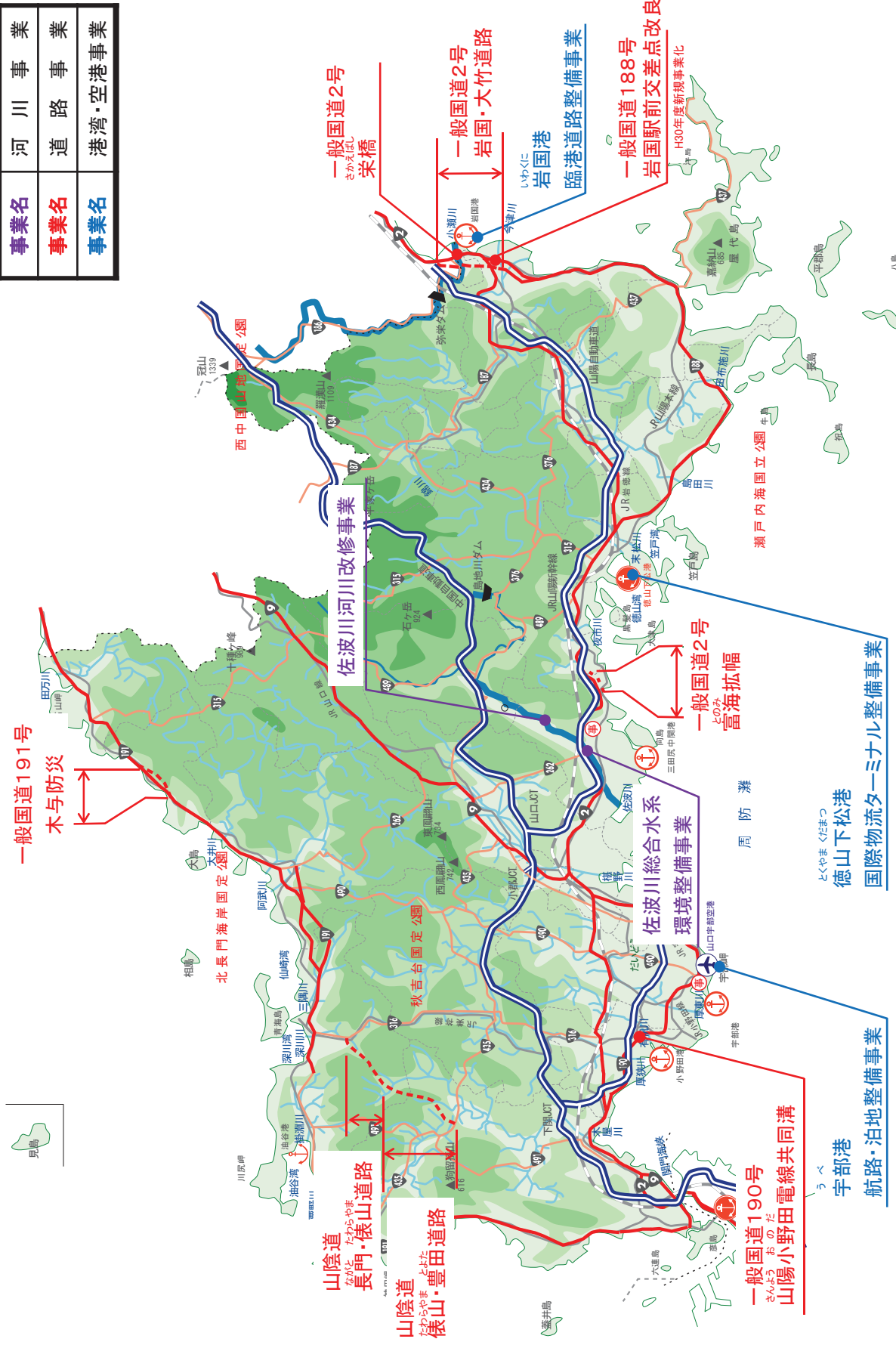
事業名	平成 30 年度の概要	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	調査設計を推進します。	資料- 3
一般国道2号 富海拡幅	調査設計及び橋梁工事、改良工事を推進します。	資料- 4
山陰道 長門・俵山道路、 俵山・豊田道路	長門・俵山道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、橋梁工事、舗装工事、電気設備工事等を推進します。 俵山・豊田道路は、道路設計、地質調査等を推進し、平成30年度に用地買収に着手します。	資料- 5
一般国道2号 栄橋	迂回路橋撤去工事等を推進します。	資料- 6
一般国道191号 木与防災	道路設計、地質調査等を推進し、平成30年度に用地買収に着手します。	資料- 7
一般国道188号 岩国駅前交差点改良	調査設計及び工事を推進します。	資料- 8
一般国道190号電線共同溝 山陽小野田電線共同溝	平成30年度の電柱撤去に向け、調査設計を推進します。	資料- 9
トラック・バス渋滞ポイントにおける対策	山口県内では一般国道190号藤山交差点において渋滞対策を実施します。	資料- 10

3)港湾事業

事業名	平成 30 年度の概要	備考
国際拠点港湾 徳山下松港 国際物流ターミナル整備事業	棧橋工事等を推進します。	資料- 11
重要港湾 岩国港臨港道路整備事業	下部工事、地盤改良工事等を推進します。	資料- 12
重要港湾 宇部港航路・泊地整備事業	浚渫工事等を推進します。	資料- 13

主要事業箇所【山口県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業



さばがわ
佐波川河川改修事業
佐波川の堤防整備

事業費266百万円

資料-1

※佐波川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

佐波川の奈美地区は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

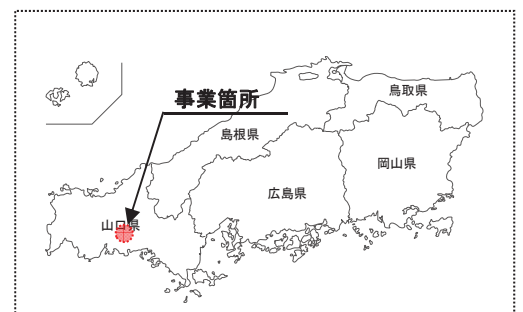
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

山口県防府市大字鈴屋地先

3. 平成30年度 予定事業内容

奈美地区において堤防整備に伴う睦美橋の架け替えを実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

さばがわ
佐波川総合水系環境整備事業
佐波川の利活用促進を図る水辺整備

事業費18百万円

資料-2

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

防府市は、佐波川や歴史的な街道を「重要景観軸」と位置づけ、それらを介した地域や人とのつながりの形成を進めており、佐波川を訪れる方への案内看板や休憩施設等を設置する予定としています。国土交通省と防府市で連携して、河川管理用通路や彩り豊かな植栽を整備し、佐波川自転車道等と結ぶことで、散策やサイクリング等の利用を促進するとともに、高水敷等の整備により、水辺利用の促進を図ります。

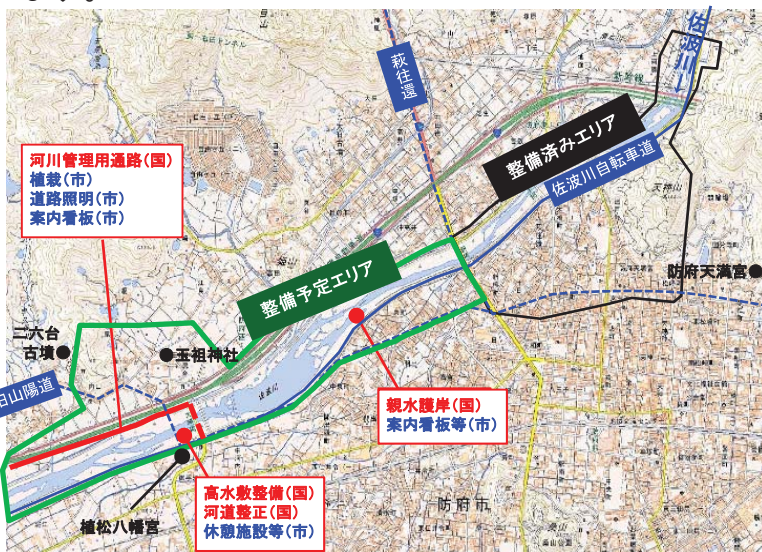
2. 事業箇所

山口県防府市新橋町地先 外



3. 平成30年度 予定事業内容

整備予定エリアにおいて、河川管理用通路等の設計を行います。



～主な整備内容(国)～



河川管理用通路と植栽の整備イメージ



親水護岸と河道整正の整備イメージ

～施設の利用状況～



河川管理用通路の利用状況



佐波川自転車道の利用状況



高水敷整備後の利用イメージ

4. 期待される整備効果

新たな河川管理用通路や高水敷、植栽等を整備することで、散策やサイクリング等の利用者の増加や水辺利用の促進が期待されます。